

60082

教科書文庫

6
760
34-1950
01304 49907

Kodak Gray Scale

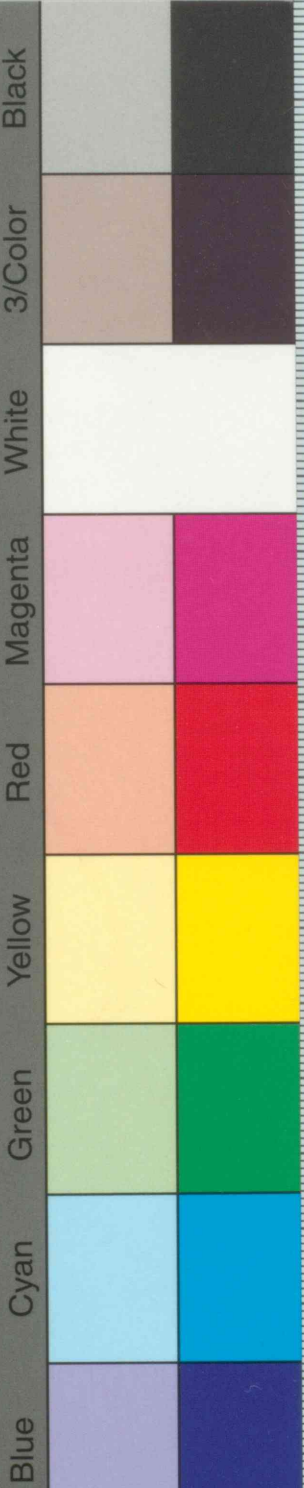
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

C Y M

© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak



inches 1 2 3 4 5 6 7 8
cm 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 1

5 小音 208
中教

小学校用 おんがく 二

城多又兵衛編



TIA7
76L0
5

637

文部省検定済教科書

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 1 2 3 4 5

中央図書館

昭和25年8月12日 文部省検定済 小学校音楽科用



小学校用
おんがく
二

中教出版株式会社

広島大学図書
0130449907


も く

お友だち

お友だち.....5
 おはよう.....7
 雨ふり.....9
 たんじょう日.....10
 わかれ道.....12

じょうぶな からだ

せいくらべ.....16
 はたらく こども.....18
 水でっぼう.....20
 たなばたさま.....22
 トマト.....26

えんそく

あしたは えんそく.....29
 てるてるぼうず.....30

ろ く

ならんで あるく.....32
 お山へ のぼろう.....34
 くりひろい.....36

のりものあそび

でんしゃごっこ.....39
 ぶらんこ.....40
 きしゃ.....44
 ゆめの おふね.....46
 シーソー.....48

冬も 元気で

木のは.....51
 冬.....53
 麦ふみ.....54
 大さむ 小さな.....56
 まわりっこ.....58
 雪.....60



お友だち



お友だち

一

まりなげ かけっこ
もう やめて、
ご本を よんで
あそぼうよ。

みんなで きたまえ
ぼくの うち。

二

いろいろ ごちそう
こしらえて、
ままごとあそび
はじめましょう。
きょうは あなたが
おきゃくさま。

お友だち

小学新唱歌から

♩ = 92

一 まりなげ かけっこ もう やめて
二 いろいろ ごちそう こしらえて

ごほんを よんで あそぼう よ
ままごと あそび はじめましょ

みんなで きたまえ ぼくの うち
きょう は あなたが おきゃくさま

♪ は はんうちです。

♪♪ は いくうちですか。

♪ ♪♪ は いくうちに なりますか。



♩ = 112

4/4

mp

おはよう

—

東の山に、
お日さまのぼって、
みんなのほうへ、
にこにこおはよう。

—

すずめが二三ば、
おやねにならんで、
お日さまむかえ、
ちゅんちゅん
ちゅんちゅん
おはよう。

おはよう

葛原しげる 作詞
小松耕輔 作曲

(小) (大)

(カスタ)

(タンブ)

— ひがしのやま—に おひさ—まのぼって
— すずめがにさんば おやね—に ならんで

mp

(小) (大)

(小カスタ)

(大、トライ、タンブ)

みんなのほうへ にこにこおは—よう
おひさまむかえ ちゅんちゅんちゅんちゅんおは—よう

mf p mp

がっきの名まえのかき方

大だいこ……大, カスタネット……カスタ, トライアングル……トライ,
小だいこ……小, タンプリン……タンブ,

一 雨 雨 ふれ ふれ、かあさんが
 じゃのめて おむかえ うれしいな。
 ぴっち ぴっち ちゃっぶ ちゃっぶ
 らん らん らん

二 かけましょ かばんを かあさんの
 あとから ゆこゆこ かねがなる。
 (くりかえし)

三 あら あら あの子は ずぶぬれた、
 やなぎの ねかたで ないている。
 (くりかえし)

四 かあさん ぼくのを かしましょか、
 きみ きみ この かさ さしたまえ。
 (くりかえし)

五 ぼくなら いいんだ、かあさんの
 大きな じゃのめには いったく。
 (くりかえし)



雨 ふり

雨 ふり

北原白秋 作詞
中山晋平 作曲

♩ = 84

一 あ め あ め ふ れ ふ れ か あ さ ん か
 二 か け ま し ょ か ば ん を か あ さ ん の
 三 あ と か ら ゆ こ ゆ こ かね が なる

四 じゃ の め て お む か え う れ し い なる
 あ と か ら ゆ こ ゆ こ かね が ない
 や なぎ の ね か た て な い て いる

五 ぴ っ ち ぴ っ ち ち ゃ っ ぶ ち ゃ っ ぶ ら ん ら ん ら ん
 ぴ っ ち ぴ っ ち ち ゃ っ ぶ ち ゃ っ ぶ ら ん ら ん ら ん
 ぴ っ ち ぴ っ ち ち ゃ っ ぶ ち ゃ っ ぶ ら ん ら ん ら ん

たんじょう日

古井好雄 作詞
渡辺浦人 作曲

♩ = 100

一たん たん たん たん たん じょう び
二たん たん たん たん たん じょう び

みんなで おいわい いたしまし
とうさま かあさま せんせい

あみ おい おそれ
みん な で おれ い を

この二びょうしの うち方を けいこしましょう。

かねがなる
もうしまし

あおい おそれ
みんなでおれい

たんじょう日

一

たんたん たんたん たんじょう日。
みんなでおいわい いたしまし。
青いお空にかねがなる。
青いお空にかねがなる。

二

たんたん たんたん たんじょう日。
とうさま かあさま せんせいに、
みんなでおれいをもうしまし。
みんなでおれいをもうしまし。

わかれ道

巽 聖 歌 作詞
中 川 直 作曲

♩ = 104

一 ひだりと みぎの わかれみち
二 あかるい ゆうひ さしたみち

いつか さざんか さいたみち
あした またねと かえるみち

さようなら ほん ほん さようなら ほん ほん
さようなら ほん ほん さようなら ほん ほん

わかれ道

一 左と右の

わかれ道。

いつか さざんか

さいた道。

さようなら ほん ほん

さようなら ほん ほん

二 あかるい 夕日

さした道。

あした またねと

かえる 道。

さようなら ほん ほん

さようなら ほん ほん

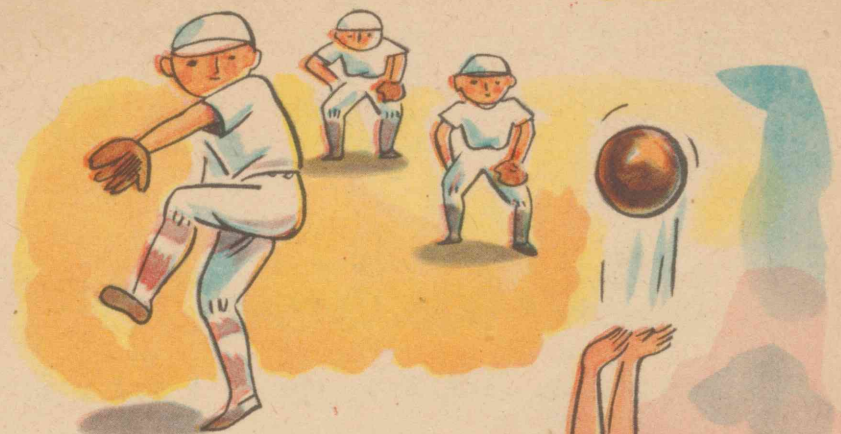
このリズムの うち方を けいこしましょう。

ド ラ

ドレミで うたいましょう。

このふしに あう ことばを かんがえましょう。

$\frac{4}{4}$ は 一うちおんぷが 四つで 一小せつです。
小せつの ことは、 $\frac{4}{4}$ ページを見れば わか
ります。



せいくらべ

一 はしらの きずは おとしの
五月五日の せいくらべ。

ちまき たべたべ にいさんが、
はかってくれた せいの たけ。
きのうくらべりゃ 何の こと、
やっと はおりの ひもの たけ。

二 はしらに もたれりゃ すぐ見える、

とおい お山も せいくらべ。

雲の 上まで かお 出して、

てんでに せのび して、 いても、

雪の ぼうしを ぬいで さえ、

一は やっぱり ふじの山。

せいくらべ

海野厚作 詞
中山晋平 曲

♩ = 96

(すす) (小タンブ)

一はしらのき—ずは おととしの
二はしらにもたれりや すぐみえる

(すす) (トライ)

ごが ついつかのせいくらべ
と おい おやまも せいくらべ

(カスタ) (大)

ちまき たべたべにいさんがて
くもの うえまで かおだして

(カスタ) (大、トライ)

はか っ て く れ た せ い の た け も
て ん で に せ の び し て い て も

(すす) (トライ)

き の う く ら べ だ な ん の こ — と
き ゆ き の ぼ う し を ぬ い て さ — え

(すす) (カスタ小) (大、トライ) (タンブ)

や っ と は お り の ひ も の た — け
い ち は や っ ぱ り ふ じ の や — ま

はたらくこども

古川原 作詞作曲
名倉 断

♩ = 88

一 わたくし たちは はたらく こども
二 わたくし たちは はたらく こども

まいあさ おそうじ おてつだい
ごはんのかたづけ おてつだい



はたきは ぱたぱたぱた ほうきは さらさらさら
おちゃわん かちやかちやかちや おせんは かたかたかた

ぞうきん かけは すう すう すう
ながしの みずは じゃあ じゃあ じゃあ

はたらく こども

一 私たちは はたらく こども、
まい朝 おそうじ お手つだい。
はたきは ぱた ぱた ぱた、
ほうきは さら さら さら、
ぞうきんがけは
すう すう すう。

二 私たちは はたらく こども、
ごはんのかたづけ お手つだい。
おちゃわん かちや かちや かちや、
おせんは かた かた かた、
ながしの 水は
じゃあ じゃあ じゃあ。

水でっぼう

新日本唱歌から

♩ = 120

一み ずでっ ぼう しゅっ しゅっ しゅ
ニみ ずでっ ぼう しゅっ しゅっ しゅ

おやねの うえまで しゅっ しゅっ しゅ
つきやま めかけて しゅっ しゅっ しゅ



つき山めがけて
しゅっ しゅっ しゅっ
木のはの しずくが
お池におちて、
きんぎよや めだかが
ういてくる。

こまかな きりあめ ひにてらされて
きのはの しずくか おいけにおちて

きれいな きれいな にじかてる
きんぎよや めだかかういてくる

水でっぼう

一

水でっぼう

しゅっ しゅっ しゅ

おやねの上まで

しゅっ しゅっ しゅ

こまかな きりあめ

日にてらされて、

きれいなきれいな

にじが出る。

二

水でっぼう

しゅっ しゅっ しゅ



五しきの たんざく、
 わたしが かいだ。
 お星さま きらきら
 空から 見える。

たなば

♩ = 116

一 ささ の は さら さ ら
 ニ ご し き の たんざ く

の き ば に ゆ れ る た
 わ た し が か い た

たなばたさま

ささの は さらさら
 のきばに ゆれる。
 お星さま きらきら
 きんぎん すなご。

たさま

うたのほん下から

おほし さま きらきら
 おほし さま きらきら

きんぎん すなご
 そら から み て る



(1) のことばの 高いひくいを かんがえてから、

(2) のように つないで、うたいましょう。

(1) みんな、なかよく、あそびましょう。

(2) みんななかよく、あそびましょう。

(1) おはよう、すずめさん、

(2) おはようおはよう、すずめさん。

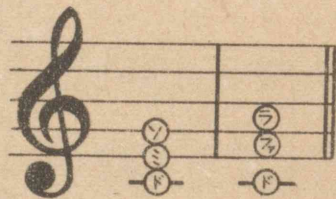
(1) あめ、ふるな、あした、

(2) あめあめふるな、あしたもふるな。

(1) そら、しろい、あまのがわ、

(2) そらにしろい、あまのがわ。

できたら ドレミでも うたってみましょう。



三つの かさなった 音を わおんと いいます。
わおんを きいて なんの わおんか あててみま
しょう。

♪ は ーうちけんです。

♪ ♪ て いくうちに なりますか。うたい方を
かんがえましょう。



フルートは、あな(うた口)をふきます。

クラリネットは、したが ついて いて、
それを くわえて ふきます。

フルートは よこぶえで、あかるい 音が 出
ます。

クラリネットは たてぶえで、フルートよりも
ひくくて、あかるい 音が 出ます。

どちらも きれいな 音ですから、ふしを ふき
ます。

レコードや ラジオで ききましょう。

レコード(アルルの女、ビゼー)

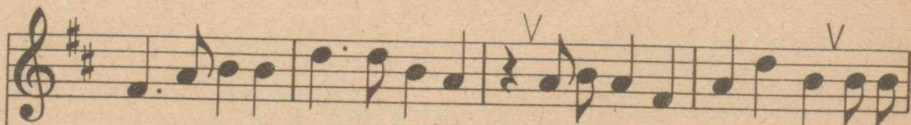
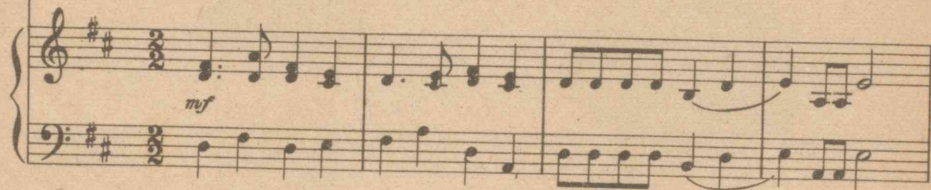
トマト

北原白秋 作詞
弘田龍太郎 作曲

♩ = 76



一むぎわらぼうしに トマトをいれ て
二おひさま きついろ おひるののみち
三むぎわらぼうしの トマトをひとつ



かかえて あるけば あついろ おでこらら
ちちやはどこだか たずねて みましろら
こうしの あたまに のつけて かえろら



おんぶの てんは たまの 右がわに つけます。



らったんらったん たん らら りったんらったん たん
(くりかえし)

トマト

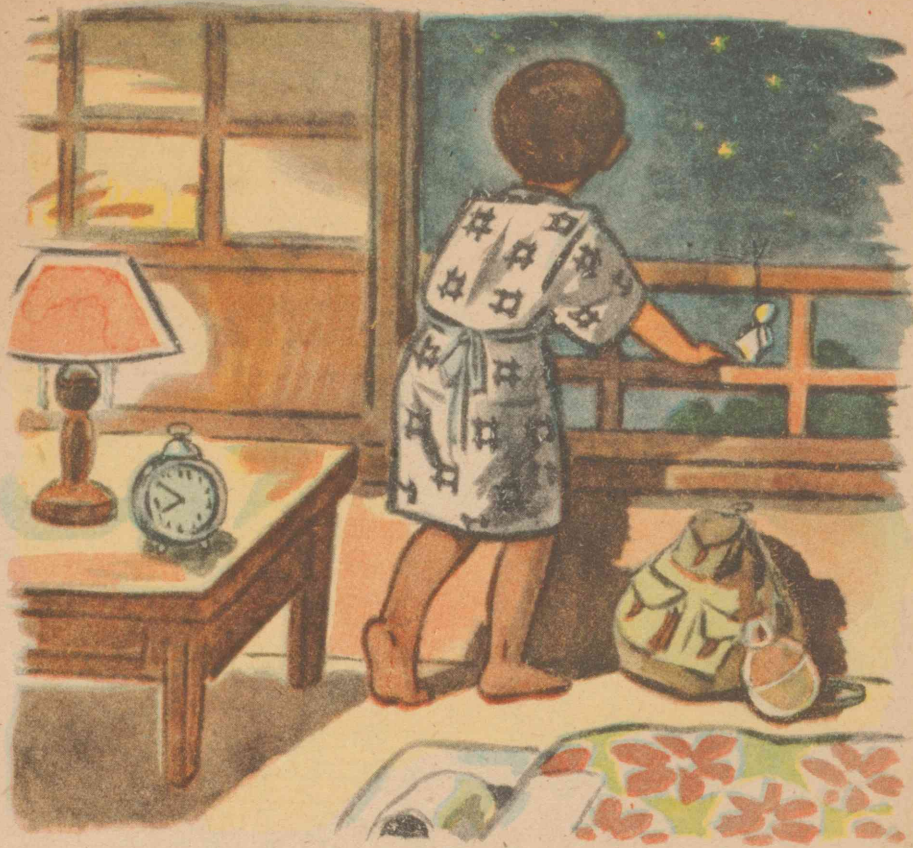
一むぎわらぼうしに
トマトをいれて、
かかえてあるけば
あついろおでこ
らららったん
らったん
らららったん
らったんたん。

二おひさまきついろ、おひるの野道。
ちちやはどこだか、たずねてみましろ。
(くりかえし)

三むぎわらぼうしのトマトを一つ、
子牛のあたまにのつけてかえろ。
(くりかえし)



えんそく



あしたは えんそく
 たのしいな
 きらきら ほしが
 出て います
 きつと お天気
 さあ ねましよう
 たのしい たのしい
 えんそくだ

あしたは えんそく
 たのしいな
 きらきら ほしが
 出て います
 きつと お天気
 さあ ねましよう
 たのしい たのしい
 えんそくだ

あしたは えんそく
 たのしいな
 きらきら ほしが
 出て います
 きつと お天気
 さあ ねましよう
 たのしい たのしい
 えんそくだ

あしたは えんそく
 たのしいな
 きらきら ほしが
 出て います
 きつと お天気
 さあ ねましよう
 たのしい たのしい
 えんそくだ

あしたは えんそく

作詞 明美 沢平
作曲 喜保 井

♩ = 100

あしたは えんそく たのしいな
 あしたは えんそく うれしいな

きらきら ほしが できています
 よういも みんな できました

きつと おてんき さあねましよう
 きつと はやおき さあねましよう

たのしい たのしい えんそくだ
 うれしい うれしい えんそくだ

てるてるぼうず

浅原鏡村 作詞
中山晋平 作曲

♩ = 69

Two systems of piano accompaniment. The first system starts with a treble clef and a key signature of two sharps (F# and C#). The tempo is marked as ♩ = 69. The second system continues the accompaniment.

てるてるぼうず

一
 てるてるぼうず てるぼうず
 あした天気にしておくれ
 いつかのゆめのそらのよに
 はれたらぎんのすずあげよ

ニ
 てるてるぼうず てるぼうず
 あした天気にしておくれ
 わたしのねがいをきいたなら
 あまいおさけもたんとのましょ

Vocal melody and piano accompaniment for the first system. The vocal line is in treble clef with a key signature of two sharps. The piano accompaniment is in bass clef. The tempo is marked as ♩ = 69. The system includes lyrics: 一 てるてるぼうず てるぼうず あしたてんきに. The piano part has a dynamic marking of mp.

Vocal melody and piano accompaniment for the second system. The vocal line is in treble clef with a key signature of two sharps. The piano accompaniment is in bass clef. The system includes lyrics: ニ てるてるぼうず てるぼうず あしたてんきに. The piano part has a dynamic marking of mp.

Vocal melody and piano accompaniment for the third system. The vocal line is in treble clef with a key signature of two sharps. The piano accompaniment is in bass clef. The system includes lyrics: しておくれ いつかのゆめのそらのよ. The piano part has a dynamic marking of mp.

Vocal melody and piano accompaniment for the fourth system. The vocal line is in treble clef with a key signature of two sharps. The piano accompaniment is in bass clef. The system includes lyrics: しておくれ わたしのねがいをきいたな. The piano part has a dynamic marking of mp.

Vocal melody and piano accompaniment for the fifth system. The vocal line is in treble clef with a key signature of two sharps. The piano accompaniment is in bass clef. The system includes lyrics: に はれ-たらぎんの-すず-あげよ. The piano part has a dynamic marking of mp.

Vocal melody and piano accompaniment for the sixth system. The vocal line is in treble clef with a key signature of two sharps. The piano accompaniment is in bass clef. The system includes lyrics: ら あ-まいおさけもたんとのましょ. The piano part has a dynamic marking of mp.

ならんであるく

古井好雄 作詞
佐々木すぐる 作曲

♩ = 108

(カスタ) (小) (トライ) (大)

ならんであるく らん らん らん らん

(カスタ) (小) (トライ) (大)

あしなみ そろえて らん らん らん らん



(カスタ) (タンブ) (トライ) (大, タンプ)

ゆうぎをしましゅう らん らん らん らん

(カスタ) (タンブ) (トライ) (大, タンプ)

ピアノにあわせて らん らん らん らん

ならんで
あるく

ならんであるく、
らんらんらんらん
あしなみそろえて、
らんらんらんらん
ゆうぎをしましゅう。
らんらんらんらん
ピアノにあわせて、
らんらんらんらん

お山へのぼろう

岩佐東一郎 作詞
イギリスの曲

♩ = 144

一 あきのやまへのぼろう みんな げんき
二 はるかかわがみえる ぎんの リボン

ゆれるゆれる すすき とうげみち
とぶよとぶよ たにを あかとんぼ

「お山へのぼろう」は どんな かんじの うた
ですか。

いままでに ならった うたの なかで、 つぎの
ような かんじの うたを さがしましょう。

うれしいうた、 げんきなうた、
しずかなうた、 こっけいなうた、
かわいらしいうた、

♪ は はんうちの やすみです。

♪♪ ♪♪ て いくうちに なりますか。



お山へのぼろう

—

秋の山へのぼろう。

みんなげんき。

ゆれるゆれるすすき

とうげ道。

二

はるか川が見える。

ぎんのリボン。

とぶよとぶよ たにを、

あかとんぼ。

おんぶの おの つけ方

たまが 二かんから 下の とき、 おは 上に
つけます。

たまが 三せんから 上の とき、 おは 下に
つけます。

くりひろい

勝承夫 作詞
平岡均之 作曲

♩ = 104

一 たのしい たのしい くりひろい
 二 くりのき ゆすぶれ くりおとせ
 三 いがは いたいぞ いがむきだ

み ち なら で い こ う せ
 ち なら を だ こ う せ
 お ち た ら む こ う せ

か ごと いて あ み も いて
 え だ も いて ほ い き も いて
 か ま も いて こ ん い し も いて



のりものあそび

くりひろい

一 たのしい たのしい
くりひろい
みんまでいこうよ
かごもってこい
あみもってこい

二 くりの木 ゆすぶれ
くりおとせ
ちからを出せ
えだもってほい
みきもってほい

三 いがは いたいぞ
いがむきだ
おちたらむこうよ
かまもってこん
石もってこん

でんしゃごっこ

一 うんてんしゅは きみだ
 しゃしょうは ぼくだ
 あとの 四人が、
 でんしゃの おきやく。
 おのりは お早く、
 うごきます。

二 うんてんしゅは じょうず
 でんしゃは 早い。
 つぎは ぼくらの
 学校まえだ。
 おおりは お早く、
 うごきます。



つぎのような 音や、ことばを つかって いろ
 いろなふしを、くふうしましょう。
 どんどんどん、らんらんらん、ちゅんちゅん、
 ぴいぴいぴい、きらりきらり、ゆらりゆらり、
 それを つぎの リズムでも くふうしましょう。



でんしゃごっこ

井上 越 作詞
 下総院一 作曲

♩ = 92
 (カスタ、すす)

(大) (タンブ)

—うんてんしゅは きみだ
 二うんてんしゅは じょうず

しゃしょうは ぼくだ あとの よにんか でん しゃの
 でんしゃは はやい つぎは ぼくらの かつ こう

(大)

(タンブ)

おきやく おのりは おはやく うごきます
 まえだ おおりは おはやく うごきます

ぶらんこ

清洲 肇 作詞
外国の曲

♩ = 108

一 ゆ - ら り ゆ - ら り ぶ
二 ゆ - ら り ゆ - ら り ぶ

mp



ぶらんこ

二	一	
ゆ	ゆ	ぶ
ら	ら	らん
り	り	こ
ゆ	ゆ	
ら	ら	
り	り	
か	ぶ	お
わ	らん	も
り	こ	し
ま	ゆ	ろ
し	れる	い
ょ		な
う		を

らんこ ゆ れ る
らんこ ゆ れ る

ゆ - ら り ゆ - ら り お
ゆ - ら り ゆ - ら り か

mp

も し ろ い な
わ り ま し ょ う

たてのせんで ひょうしの くぎりをつけます。
そのあいだを 小せつと いい、おわりは たての
せんを 二本にします。

つぎの がくふは なん小せつでしょうか。

ゆらゆら ゆりかご ゆれてます

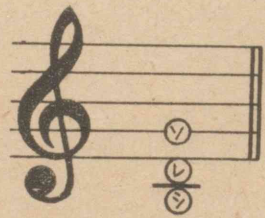


おんがくかいの じょうずな きき方を かんが
えてみましょう。

よいおんがくを たくさん きいて かんじたこ
とを はなしあいましょう。

きいた きょくを おぼえましょう。

あたらしい わおんを おぼえましょう。



三いろの わおんを ききわけましょう。



きしや

一 きしや きしや ぼっぼ ぼっぼ
しゅっぼ しゅっぼ しゅっぼ ぼっぼ
ぼくらの のせて、
しゅっぼ しゅっぼ しゅっぼ ぼっぼ
早いな 早いな まどの そと。
はたけも とぶ とぶ、 家も とぶ。
はしれ はしれ はしれ、
てっきょうだ てっきょうだ たのしいな。

二 きしや きしや ぼっぼ ぼっぼ
しゅっぼ しゅっぼ しゅっぼ ぼっぼ
きてきを ならし、
しゅっぼ しゅっぼ しゅっぼ ぼっぼ
ゆかいだ ゆかいだ いっけしき。
野原だ 林だ、ほら 山だ。
はしれ はしれ はしれ、
トンネルだ トンネルだ うれしいな。



きしや

富原 薫 作詞
草川 信 作曲

♩ = 100

(カスタ)
(小)

一きしや きしや ほっほ ほっほ しゅっほ しゅっほ しゅっほ
二きしや きしや ほっほ ほっほ しゅっほ しゅっほ しゅっほ

ほくらを のせて しゅっほ しゅっほ しゅっほ
きてきを ならし しゅっほ しゅっほ しゅっほ

(カスタ)
(大,小)
は やいな は やいな まどのそと
ゆかいた ゆかいた い いけしき

は たけも とぶとぶ いえもとぶ はし
の はらだ は やしだ ほらやまた はし

(トライ)
(カスタ)
(大,小)
れ はしれ はしれ 二
れ はしれ はしれ

てっきょうだ てっきょうだ たのしい な
トンネルだ トンネルだ うれしい な

ゆめの おふね

深尾須磨子 作詞
矢代秋雄 作曲

♩=92

—しずかな しずかな なみの う え
 二あかるい あかるい なみの う え

ゆ—め の おふね が うかび ま す
 ゆ—め の おふね が すべり ま す

ましろ な ましろ な ほを あげ て
 たのしい たのしい ほを あげ て

ゆ—め の おふね が ねむり ま す
 ゆ—め の おふね よ どこへ ゆ く

ゆめのおふね

—

しずかな しずかな 波の上

ゆめのおふねが うかびます。

ま白なま白な ほを あげて、

ゆめのおふねが ねむります。

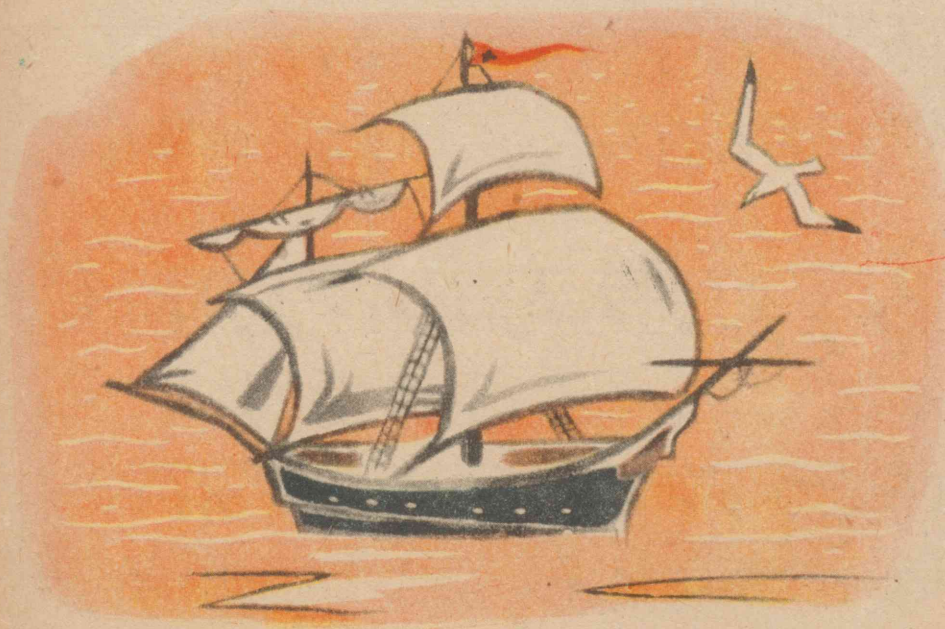
二

あかるい あかるい 波の上

ゆめのおふねが すべります。

たのしい たのしい ほを あげて、

ゆめのおふねよ どこへ いく。



シーソー

新日本唱歌から

♩ = 104

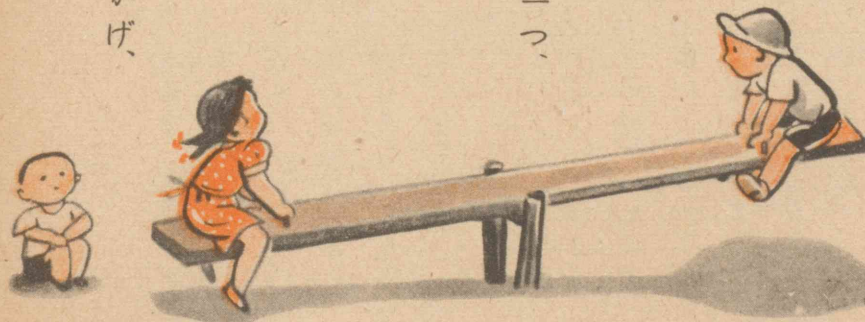
—シーソー シーソー おもしろい
ニシーソー シーソー おもしろい

あがって ぎいがたん さがって ぎいがたん
あがって ぎいがたん さがって ぎいがたん

ひなたの ぢめんにかげふたつ
あがれば おおきな たかいかげ

ほらほら のびたり ちちんだり
さがれば ちいさな ひくいかげ

シーソー
おもしろい
あがって ぎいがたん、
さがって ぎいがたん、
あがれば 大きな たかい かげ、
さがれば ちいさな ひくい かげ、
のびたり ちちんだり。
ほらほら
日なたの ぢめんにかげ 二つ、
あがって ぎいがたん、
さがって ぎいがたん、
おもしろい。
シーソー
二





冬も元気で

ちるよ ちるよ、
 木のはが ちるよ。
 風も ふかぬに、
 木のはが ちるよ。
 ちらちら ちらちら
 ちいらちら。
 =
 とぶよ とぶよ、
 木のはが とぶよ。
 風に ふかれて、
 おちばが とぶよ。
 ひらひら ひらひら
 ひいらひら。

木のは

木のは

吉丸一昌 作詞
梁田 貞 作曲

♩ = 88

— ち る よ ち る よ き の は が ち る よ
 二 と ぶ よ と ぶ よ お ち ば が と ぶ よ

か ぜ も ふ か ぬ に き の は が ち る よ
 か ぜ に ふ か れ て お ち ば が と ぶ よ

ち ら ち ら ち ら ち ら ち い ら ち ら
 ひ ら ひ ら ひ ら ひ ら ひ い ら ひ ら

木のは (かつそうのふ)

♩ = 88

歌 木きん
カ斯塔
小大
ピアノ

歌 木きん
カ斯塔
小, ナザ
大, トライ
ピアノ

歌 木きん
ナザ
トライ
カスタ
小大, タンブ
ピアノ

冬

相馬御風 作詞
弘田龍太郎 作曲

♩ = 120

一 こんこん ゆきふれ かぜもふけ
ニ ひゅうひゅう かぜふけ ゆきもふれ

ぼくらは ゆきのこさむくない
ぼくらは かぜのこさむくない

冬

一 こんこん
雪ふれ、
風もふけ。
ぼくらは 雪の子、
さむくない。

ニ
ひゅう ひゅう
風ふけ、
雪もふれ。
ぼくらは 風の子、
さむくない。

麦ふみ

古川 原 作詞
石桁真礼生 作曲

mf *p*

mf

一むぎふみ むぎふみ とことことこ
二とおくの おやまは とことことこ

mf *p*

あの子も このこも とことことこ
あさひに ひかるよ とことことこ



f

そらは あおいぞ とことことこ
むぎは わをはるとことことこ

mf *p*

かぜが ふいてるとことことこ
むぎは のびるよ とことことこ

麦ふみ

一 麦ふみ 麦ふみ

とことことこ

あの子も この子も

とことことこ

空は 青いぞ

とことことこ

風が ふいてる

とことことこ

二

とおくの お山は

とことことこ

あさ日に ひかるよ

とことことこ

麦は ねをはる

とことことこ

麦は のびるよ

とことことこ

大きむ 小さむ

石原和三郎 作詞
田村虎蔵 作曲

♩ = 84

(V) V

一 おお さむ こそむ ふゆのかぜ
二 おお さむ こそむ ふゆのかぜ

(V) V

あれあれ からすか よついつつ
あれあれ きのはか むつななつ

(V) V

かあかあ かあと ないていく
ひらひら ひらと まっていく

(V)

あれは ねぐらに かえるのか
あれは どこまで とんでいく

大きむ 小さむ

一 大きむ 小さむ 冬の風。
あれあれ からすが 四つ 五つ。
かあかあ かあと ないていく。
あれは ねぐらに かえるのか。

二 大きむ 小さむ 冬の風。
あれあれ 木のしが 六つ 七つ。
ひらひら ひらと まって いく。
あれは どこまで とんで いく。



まわりっこ

新日本唱歌から

♩ = 108

(カスタ)
(大)

一ちかーみちほんーみちまわりっ　こ
ニどちーらかはやーいかまわりっ　こ

ちかーみちけわーしいさかかある
ちかーみちしたーものまけました

えっさっさ。
まわれだ。
いそがば
かちました。
したもの
ほん道
まけました。
したもの
ちか道
まわりっこ。
早いか
どちらが
二

(小)

ほんみちとおいかあるきよいた
ほんみちしたものかちました

(大)

ちかみちほんーみちえっさつ　さつ　ささ
いそがばまわーれだえっさつ　さつ　ささ

えっさっさ。
ほん道
ちか道
あるきよい。
とおいが
ほん道
さかがある。
けわしい
ちか道
まわりっこ。
ほん道
ちか道
一
まわりっこ

雪

文部省唱歌から

♩ = 92

一 ゆ き や こん こ あ ら れ や こん こ
 二 ゆ き や こん こ あ ら れ や こん こ

ふ つ て は ふ つ て は ず ん ず ん つ も る
 ふ つ て も ふ つ て も ま だ ふ り や ま ぬ



や ま も の は ら も わ た ぼ う し か ぶ り
 い ぬ は よ ろ こ び に わ か け ま わ り

か れ き の こ ら ず は な か さ く
 ね こ は こ た つ て ま る く な る

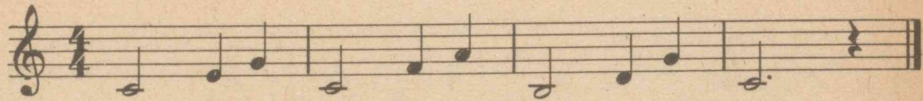
雪

一 雪やこんこ、
 あられやこんこ、
 ふってはふっては
 ずんずんつもる。
 山も野原も
 わたぼうしかぶり、
 かれ木のこらず
 花がさく。

二 雪やこんこ、
 あられやこんこ、
 ふってもふっても
 まだふりやまぬ。
 犬はよるこび
 にわかけまわり、
 ねこはこたつて
 まるくなる。



上のリズムの うち方を けいこしてから、
下の うたい方の けいこも しましょう。



ことばや どうぶつの なきごえを、いろいろな
リズムで うたい、それをつないで まとまった
ふしに 作りましょう。そして ドレミで うたつた
り、ふに かいたりしましょう。

- わんわん $\frac{4}{4}$ ♩ ♩ | ♩ ♩ ♩ ♩ || など
- きゃっ きゃっ $\frac{4}{4}$ ♩ ♩ ♩ ♩ || $\frac{3}{4}$ ♩ ♩ ♩ ♩ || など
- ぴよぴよ $\frac{2}{4}$ ♩ ♩ ♩ ♩ || ♩ ♩ ♩ ♩ || など
- ぴいひよろろ $\frac{3}{4}$ ♩ ♩ ♩ ♩ || ♩ ♩ ♩ ♩ || など
- にゃんにゃん $\frac{4}{4}$ ♩ ♩ | ♩ ♩ || ♩ ♩ ♩ ♩ || など
- こんばんは $\frac{2}{4}$ ♩ ♩ | ♩ ♩ || ♩ ♩ ♩ ♩ || など

マーチ (がっそうのふ)

♩ = 116

カ斯塔
トライ

小
大

ピアノ

カ斯塔
トライ

小
大

ピアノ

カ斯塔
トライ

小
大
大シンバル

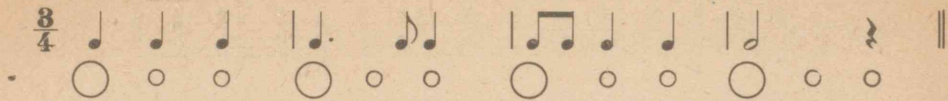
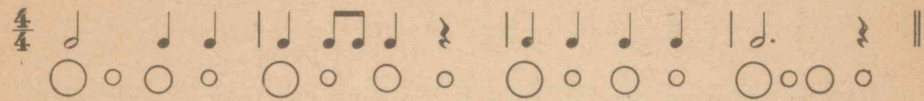
ピアノ

カ斯塔
トライ

小
大

ピアノ

四びょうしと 三びょうしの うち方を くらべま
しょう。



二びょうしの うち方も 思い出しましょ。

APPROVED BY MINISTRY OF EDUCATION
(DATE Sept. 18, 1950)

本書の編著者

東京芸術大学音楽部音楽学校教授

城多又兵衛

東京都早稲田小学校教諭

平岡均之

東京都杉並第一小学校教諭

根守四郎

東京学芸大学第一師範学校教諭

勝田栄三郎

詩人

勝承夫

さしえ 耳野卯三郎

小学校用おんがく二

昭和 25 年 5 月 20 日 発行
昭和 26 年 2 月 20 日 再版印刷
昭和 26 年 2 月 25 日 再版発行

編著者 代表者 城多又兵衛

東京都千代田区西神田二丁目十番地

発行者 中教出版株式会社

代表者 永井茂彌

印刷者 中教印刷株式会社

代表者 仙薬元太郎

発行所 東京都千代田区西神田二丁目十番地
中教出版株式会社

定価 第四表紙に記載

小音 208



なまえ

学年

組

広島大学図書

0130449907



中教出版株式会社

208